

平成24年行政事業レビューシート

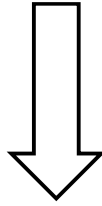
(農林水産省)

平成24年行政事業レビューシート										(農林水産省)							
事業名		国際園芸博覧会フロリアード2012(仮称)出展参加事業			担当部局庁		生産局		作成責任者								
事業開始・終了(予定)年度		平成23～24年度			担当課室		農産部園芸作物課 花き産業・施設園芸振興室		花き産業・施設園芸振興室長 綿谷 弘勝								
会計区分		一般会計			施策名		国産農畜産物を軸とした食と農の結びつきの強化										
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-			関係する計画、通知等		2012年フェンロー国際園芸博覧会に対する公式参加 (平成23年5月31日閣議了解)										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		10年に一度、オランダで開催される2012年フェンロー国際園芸博覧会(フロリアード2012)に政府出展(屋内展示)し、来場者が我が国の花きなど園芸作物の高い品質や魅力に直接触れることで、これらの評価を高めるとともに、世界の花き産業等最新の動きや消費者の嗜好を把握し、我が国関係者がこれを共有することで、国産園芸品の競争力強化を図る。															
事業概要 (5行程度以内。別添可)		2012年フェンロー国際園芸博覧会(フロリアード2012)に屋内展示するため、出展計画の検討・作成、出展ブースの設計・施工、出展品の調査・調達などの準備、平成24年4月から10月までにフロリアード開催期間における屋内展示会場の運営・管理、今後の我が国花き等園芸産業を担う人材を派遣し、会場の運営・管理を通じた世界各国の関係者との人脈の形成、海外の最新園芸技術の調査等による人材育成を実施。															
実施方法		直接実施		委託・請負		補助		負担		交付		貸付		その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)		予算の状況		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度要求					
				当初予算		-		-		134		169		-			
				補正予算		-		-		-		-					
				繰越し等		-		-		-		-					
		計		-		-		134		169		-					
		執行額		-		-		134									
		執行率(%)		-		-		100									
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標						単位		21年度		22年度		23年度		目標値 (24年度)	
		・日本ブースの来場者数を、フロリアード入場者数の8%を目指す。 ・日本産花きに対する高評価を得て、国内外の需要の拡大を図るため、品種コンテストにおいて、全27テーマのうち14テーマへの入賞を目指す。 (本成果目標及び成果実績については、博覧会実施年の平成24年度でないと評価できないことから、平成23年度終了時では評価しない)				成果実績		-		-		-		日本ブース来場者数を、全入場者の8%			
						達成度		%		-		-		-			
						成果実績		-		-		-		品種コンテストにおいて、14テーマへの入賞			
						達成度		%		-		-		-			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標						単位		21年度		22年度		23年度		24年度活動見込	
		・今後の花き産業を担う人材を育成等花き産業の振興のため、本博覧会への派遣及び参加を170人。(会社)				活動実績 (当初見込み)		人(会社)		-		-		-		-	
単位当たりコスト		-				算出根拠		平成23年度は、計画の策定、出展会場の設計・施工等の準備作業であることから、平成23年度は単位当たりのコストを算出することは困難。(平成24年度において記載)									
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算		25年度要求												
	出展植物等調達・管理		104		-												
	出展会場管理運営		62		-												
	施設撤去費		1		-												
	報告書作成		2		-												
計		169		-													

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	平成23年度委託事業の入札(総合評価方式による一般競争入札)において1社入札となった。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・本事業の実施により、海外の最先端の園芸技術が習得できるとともに、日本の季節にあった多種多様の花のPRが国内外に可能となる。このことは、消費者が生産者に求める「品質の安定」を可能とする技術の習得、消費者が求める「行事・季節にあった花の供給」のための情報提供につながることから、広く国民にニーズがあり、優先度が高い。</p> <p>・近年需要の減少、輸入の拡大に加え、東日本大震災等の被害等、花き関係事業者は厳しい状況にあり、国内需要の拡大、輸出の促進等花き業界の発展のためには、本事業の優先度は高い。</p> <p>・当事業は、オランダ国側から日本国政府に対し、政府出展レベルでの参加を求められた経緯から、地方公共団体及び民間等に委ねることができる事業ではない。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新0019

農林水産省
134百万円

2012年フェンロー国際園芸博覧会(フロ
リア - ド2012)へ屋内出展し、国産品の
競争力強化を図る。



【一般競争入札(総合評価方式)】(1法人/1法人)

A:JTBCコミュニケーションズ
134百万円

2012年フェンロー国際園芸博覧会(フロリア - ド201
2)へ農林水産省が実施する屋内出展を受託し実施

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分か
るよう記載）

A.JTBコミュニケーションズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	人件費、渡航費、宿舍費、通信運搬費、管理費等	52			
展示品費	展示品の調達費、輸送費	31			
委託費	(財)日本花普及センター (出展品や研修生の募集等)	16			
展示会場の設計及び 展示品のデザイン	設計、デザイン費	15			
現地事務事務所 運営	備品レンタル費	10			
広報関係	ホームページ作成費	4			
資料作成費	リーフレット、パンフレット印刷費	4			
委員会開催	委員謝金・旅費、輸送費	2			
計		134	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JTBコミュニケーションズ	出展計画の検討・作成、出展ブースの設計・施工、出展品の調査・調達などの準備	134	1	非公表
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					